

MTJPランキング規定

- ① 名称・対象
本ランキングは、宮崎県テニス協会ジュニアポイントランキング(MIYAZAKI TENNIS JUNIOR POINT RANKING)略称MTJPと称し宮崎県テニス協会が承認するジュニア大会およびジュニア委員会が行う大会を対象とし宮崎県テニス協会のジュニア登録をしている選手を対象とする。
- ② 大会グレード
1年間に行われる大会を4つのグレードに分けてポイントを定める。
 - 1 Sグレード:九州ジュニア本戦・全日本ジュニア本戦・全国選抜ジュニア本戦・九州ジュニアサーキットマスターズ・宮日杯
 - 2 Aグレード:九州ジュニア予選・全国選抜ジュニア予選・九州ジュニアサーキット・トヨタジュニア
 - 3 Bグレード:南日本ジュニア・全国小学生大会
 - 4 Cグレード:県ジュニア・ジュニアリーグ
- ② 年齢区分
 - 1 小学生の部は、12歳以下を基準とする。小学生で他の年齢区分にて出場した場合のポイントを別に定める。
 - 2 中学生の部は、14歳以下を基準とする。中学生で他の年齢区分にて出場した場合のポイントを別に定める。
- ③ 出場のポイント
 - 1 得点テーブルのポイントは、ドロース数の基準数を32とします。
 - 2 ドロース数が32に満たない場合は、その数に応じて次の通りポイントを与える。
 - ①ドロース数が31～16の場合＝ベスト8までにポイントを与える。
 - ②ドロース数が15～8の場合＝ベスト4までにポイントを与える。
 - ③ドロース数が7～3の場合＝ベスト2までにポイントを与える。
 - 3 DEF・WO勝ちの場合は、勝者としてポイントとする。
 - 4 Sグレード・Aグレード・Bグレード・Cグレードにおいて初回戦の敗者または、ポイントの基準以外の成績の選手には、参加ポイント(S)を与えない。
宮日杯オープンの部につきましては、ベスト64までポイントを与える。ただし、参加ポイントは、与えないものとする。
平成29年1月21日改正
宮日杯オープンの部につきましては、ベスト64までポイントを与える出場したものには、参加ポイントを与える。
但し、初回戦の敗者には、参加ポイントは、与えないものとする。ただしベスト64以上のポイントと重複しないものとする。
宮日杯チャレンジの部につきましては、ベスト8までポイントを与える。但しジュニアリーグのCクラス程度のポイントとする。
 - 5 ジュニアリーグについては、ベスト8までをポイントの対象としますがドロース数により③出場のポイント2を基準とします。
 - 6 平成27年度からジュニアリーグのAクラスにつきましては、順位決定戦を行なうので本戦の選手には、全てポイントをあたえる。
平成28年度から順位戦を行なう大会については、順位別にてポイントを与える。但し、順位戦を行なわない大会については、BEST4は、4位のポイントをBEST8には、8位のポイントを与える。本年度の南日本ジュニアより採用します。
- ④ 順位
 - 1 MTJPランキングを新たに作成時から過去1年間に開催された大会に出場し、そこで選手が得たポイントを加算した合計ポイントの多い方を上位とする
 - 2 シード順位は、合計ポイントの多い方をシードの上位とする。
- ⑤ 適用
MTJPは、原則として大会終了後ごとに県テニス協会のホームページ場にて公開する。
- ⑥ その他
他の諸事項は宮崎県テニス協会ジュニア委員会にて決定する。

③ 出場のポイント※6の項目を廃止します。

- 6 予選をリーグ戦にて行う場合は、下記のポイントと
 - ①決勝トーナメントまたは、決勝リーグを2～4人で行う場合、予選リーグの各パート2位にベスト8位のポイントを与える。
 - ②決勝トーナメントまたは、決勝リーグを5～8人で行う場合、予選リーグの各パート2位にベスト16位のポイントを与える。
 - ③決勝トーナメントまたは、決勝リーグを9～16人で行う場合、予選リーグの各パート2位にベスト32位のポイントを与える。